

2017年度 幹事会議事録

●日時

2018年8月4日(土)
15:00～17:00

●場所

阿佐ヶ谷美術専門学校 521教室

●出席者

秋元圭一 [会 長]
三好耕之 [常 任]
西田一成 [常 任]
松岡和彦 [常 任]
桜井裕美 [常 任]
浜村圭一 [常 任]
白石龍子 [常 任]
小山 弘 [常 任]
小山優子 [常 任]
勝山昌幸 [常 任]
大野美菜子 [常 任]
山田直毅 [常 任]
藤原成理 [常 任]
元木秀彦 [委 員]
三浦奈緒 [委 員]
杉田守巨 [委 員]

●委任欠席者 42名

(幹事213/279名 定足数成立)

●議事進行：小山 弘

●議事録

書記：大塚奏芽[学生]
校正・制作・文責：秋元圭一、
大村政幸、小山 弘
署名人：勝山昌幸、藤原成理

■ はじめに

司会の小山氏より、2017年度阿佐ヶ谷美術専門学校同窓会幹事会に先立ち、定数の確認と報告を行った。

幹事総数 : 280名の内、死亡7名により280名(兼任1名)
案内発送数: 213名(内兼任1名、住所不明により未発送60名)
議決権総数: 210個

出席幹事数: 210名 議決数210個

内訳は、実出席者16名、委任状による決議者42名、未返送者152名
これにより幹事総数の半数(140個)以上の幹事が出席とみなし、本会議は会則により成立された事をご報告致します。

審議に入る前に出席者の自己紹介を行った。

会則により議長を秋元会長とし、書記に大塚さん(学生)を選出した。
議事録の署名人は藤原氏と勝山氏の2名を選任し、決定した。

■議題1 2017年度決算と2018年度予算案承認の件

(※資料1～4参照)

◎2017年度決算

秋元：未払い金額が多いのは、事務局に関して3月一杯で精算して計算しているためです。また、総会&パーティーの精算が3月中には完了せず、4月にずれ込んだことが要因になっている。

問題点、質問などはなかった。

◎2018年度予算案

問題点、質問など

松岡：昨年度は総会&パーティーが2月にあったため広報同窓会ニュースの発行時期を変更したことにに関してスケジュールに関しての確認。

- ・今年度は通常の発行時期に戻すのか？
- ・あさび新聞に同封して送るのか？

秋元：通常の発行時期に戻し、あさび新聞を同封して送る予定。通常は毎年11月に総会&パーティーだったが、会場を学校としたため、3月開催となり、発行時期も変更した。

第一議案は全会一致で承認された。

■議題2 2018～2021年度常任幹事選挙延期とそれに伴う任期延長。および2018年度役員承認の件。

本来3月に選挙を予定していたが、総会&パーティーの準備や開催と重なり名簿の更新などが整わなかった。そのため実施が難しくなったため選挙の延期をお願いしたいと提案があった。

改選選挙：2019年3月
任期：2019年～2025年

2018年度役員、常任幹事会（1年間幹部）

質問、意見など

藤原：可能ならば同窓会長名で報告するより、選挙管理委員長名か連名で報告したほうが望ましい。（※同窓会長は被選挙人であるため）

秋元：検討する。

第2議案は全会一致で承認された。

■議題3 その他・意見交換

◎総会&パーティー2018の報告
（※資料1～4参照）

小山氏より2018年3月3日に開催された総会&パーティーについて報告。

『参加者について』

当日の参加者は183名で、過去2番目に多かった。

出席ハガキとお知らせが220名と過去最高だったが、インフルエンザの影響もあり、来られない人が多かったので、冬期以外の開催が良いのではと考える。

『回答率』

欠席のハガキが減った。ウェブ上でのやり取りがあったからかと思う。

『年代別の出席者』

いずれの年代でも上がっていた

- ・1990、2000年度が少ないのが気になる。
- ・90年代以降の出席数が増えている。

『経費』

994,025円/183名 一人当たりの経費5430円（会費2000円）

- ・学校で行ったため赤字幅が少なかった。
- ・同窓会の経費も少なかった。

『まとめ』

- ①懐かしさをテーマにした方がいい（それ以外は心に響かなかった）
- ②出席予測は6%前後
- ③1990、2000年度の方に来ていただくため、企画自体を考えるなど、何かシステムが早急に必要。
- ④会員が減ると思うので、次回開催まで同窓会の年間コストを抑え、使い切らない方向で考えるべきではないか。

『次回に向けて』

- ・「懐かしさ」をベースにマンネリ化防止
- ・準備期間は24ヶ月ほど必要
- ・月1ペースでの話し合いがあったほうがいい

『質問など』

松岡：今回、同窓会フェイスブックに500円で広告を打ってみたところ、リーチ3566人、回答数72人と反応が良かった。一人ひとりが反応すれば効果があるのではないかと。高額でもないの今後予算に入れていただければと思う。男性45歳ぐらいが一番見ている。若い人にも見てもらいたい。

秋元：2003年と2008年は東高円寺でやった（入学式、卒業式も同じ場所で行った）。人数が多かったのは会場が同じだったため馴染みがあったのではないかと考える。今回場所が変わっても出席率は良かったため、次回も学校で行いたい。

西田：総会&パーティーの開催時期が選挙とぶつかっていたが、ぶつからない時期も検討してみてもと思う。

『他意見』

- ・学校のスケジュール的にも夏か冬が適切では？
- ・今回「学校でやったから来た」という人もいた。
- ・今後は学校でやりつつ若い人を集めていきたい。
- ・同窓会ニュースは早くても10月11月に届くといい。（入稿8月）
- ・懐かしさは年代によって感覚が違うのではないだろうか。
- ・年代の違いも認識しなければならない。
- ・年代のどこにポイントを当てるかも重要。

◎まんが計画⑤について

担当の小山氏より説明があった。

前回の状況の説明で、会場は人形町ヴィジョンズで参加者数は42名、来場者95名と参加者、来場者共に順調に伸張しているとの報告があった。

今回のテーマは「GO～GO～ごはん」で、開催期間：2018年10月8日～13日で正式に決まったとの報告と参加案内と入稿についてのチラシが配布された。

松岡：募集方法はどのようにしているのか。

小山：甲斐さんをお願いしている。

松岡：個別に募集することは公平性を保つのが難しい。内容をオープンにして人数が殺到することはないと思うので、公開してほしい。発信していく立場としてできるだけ情報は欲しい。まんが計画のサイトはあるのか？

小山：サイト自体はあるが、現時点では前回の④の内容のまま。

松岡：内容が固まり次第連絡していただければ、asabi-netからのリンクをはります。

三浦：まんがを描いている友人もフェイスブックよりツイッターを利用している。若い人向けにするためにはツイッターを活用したほうがいい。

松岡：学校のツイッターにも載せられる。

◎意見交換 今後の同窓会について

藤原：常任幹事として運営する側に入りたい場合はどうすればいいのか、という質問を受けた。

秋元：幹事の中から投票で決めているが、幹事以外でもやる気のある人には会長推薦として投票枠を別に設ければ、注目度があがる。それを理解した常任幹事のメンバーからの得票も上がり、常任幹事になりやすくなる。

藤原：ここ10～15年の卒業生など、若い年代にも参加してもらうため、規約の範囲内で選挙の投票方法などを工夫をしたほうがよい。

杉田：昨年卒業した人たちが来ていると思っていたが、今回の幹事会には来ていなかった。

小山：選挙以外で選出する方法などの、何か対策を取らないといけない。友達を誘うと来やすいかもしれない。

三好：名前だけの選挙ではどんな人かがわからないため、なんとなくで選んでいる気がする。推薦枠があると判断しやすい。

勝山：まず会議に参加してもらうことが第一で、それから選挙の事を把握する方がわかりやすい。選挙は後付けでいいと思う。

秋元：同窓会が何をやっているかがわかりづらい面がある。説明はしているが、行事の合間での告知等、どさくさに紛れて内容が伝わっていない。

松岡：常任幹事なのにずっと会議に参加しない人もいて、翌年もその人が選ばれてしまうと枠が勿体無いので、承認を得て除外してもいいと思う。

勝山：最初の1年だけ初めて参加した方に景品をつけてもいいのでは？

浜村：全員が同窓会費を支払っているが、それを知らない人も多いので、お金の使われ方などの情報を公開した方が良い。予算を提示して、やれることの夢や可能性を示すこと。縦のつながり、横のつながりは大切。

藤原：正式には会則を見直さないとできないこともある。仮に会則を変えない方向で考えると、常任幹事の公式のサポート枠を選挙ではない方法で募集してもよい。

秋元：常任幹事会が意見交換の場になっている。会則の検討会だと、来るのをやめようと思う内容になってしまう。若い人が少しでも参加したいと思う雰囲気を作れるように、会則以外でできることを企画しておくべき。

勝山：広報活動のように、同窓会で発信したいことを決めていくとよいと思う。ウェブで月1回発信するなどの方法はどうか。

以上で会議は閉会した。

**次回日程：2018年10月13日（土）14：00～16：00
（2018年度第3回常任幹事会）**

2017年度会計収支報告書

自2017年4月1日～至2018年3月31日

	2017年度予算		2017年度実績	比較増減
■収入の部				
前年度繰越金	11,616,507	前年度繰越金	11,616,507	0
新入生会費	900,000	新入生会費	900,000	0
会費徴収手数料として(阿佐美へ)	▲ 45,000	会費徴収手数料として(阿佐美へ)	▲ 45,000	0
預金受取利息	1,000	預金受取利息	910	▲ 90
パーティー会費	400,000	パーティー会費	366,800	▲ 33,200
寄付金等	20,000	寄付金等	19,636	▲ 364
収入の部/合計	12,892,507	収入の部/合計	12,858,853	▲ 33,654

■支出の部				
（事務局総予算）				
☆事務局		☆事務局		
運営費(作業・制作費等)	100,000	運営費(作業・制作費等)	65,302	34,698
管理費(議事録・データ等)	35,000	管理費(議事録・データ等)	30,000	5,000
会議費	70,000	会議費	39,500	30,500
通信費	30,000	通信費	20,573	9,427
交通費	80,000	交通費	93,262	▲ 13,262
事務用品費(消耗品等)	10,000	事務用品費(消耗品等)	424	9,576
雑費(手数料等)	20,000	雑費(手数料等)	53,122	▲ 33,122
小計	345,000	小計	302,183	42,817
☆選挙管理	50,000	☆選挙管理	0	50,000
☆会計	70,000	☆会計	58,859	11,141
☆名簿管理	35,000	☆名簿管理	30,000	5,000
小計	155,000	小計	88,859	66,141
事務局総合計	500,000	事務局総合計	391,042	108,958

（委員会総予算）				
☆Web関連		☆Web関連		
運営企画作業費	24,000	運営企画作業費	24,000	0
サイトリニューアル作業	20,000	サイトリニューアル作業	0	20,000
サーバー関連費	6,000	サーバー関連費	6,699	▲ 699
資料代	5,000	資料代	0	5,000
雑費	5,000	雑費	108	4,892
小計	60,000	小計	30,807	29,193
☆同窓生・在校生支援		☆同窓生・在校生支援		
卒業同窓会費(賞金×9)	90,000	卒業同窓会費(賞金×9)	90,000	0
卒業同窓会費(賞状/フレーム代)	16,000	卒業同窓会費(賞状/フレーム代)	14,786	1,214
卒業パーティー補助金	100,000	卒業パーティー補助金	100,000	0
雑費	4,000	雑費	5,140	▲ 1,140
小計	210,000	小計	209,926	74
☆総会・パーティー		☆総会・パーティー		
運営費	500,000	運営費	154,578	345,422
用品費	50,000	用品費	20,756	29,244
会議費	100,000	会議費	24,511	75,489
通信費	310,000	通信費	299,758	10,242
送料・交通費	30,000	送料・交通費	5,721	24,279
会場費	150,000	会場費	150,000	0
雑費	30,000	雑費	6,712	23,288
印刷/パネル出力費	250,000	印刷/パネル出力費	146,937	103,063
ケータリング費	400,000	ケータリング費	378,495	21,505
アルバイト代	60,000	アルバイト代	53,000	7,000
景品費	70,000	景品費	92,722	▲ 22,722
予備費	80,000	予備費	0	80,000
小計	2,030,000	小計	1,333,190	696,810
委員会総合計	2,300,000	委員会総合計	1,573,923	726,077
支出の部/合計	2,800,000	支出の部/合計	1,964,965	835,035

次期繰越金 10,092,507 次期繰越金 10,893,960 801,453
単位=円

■貸借対照表

資産の部			負債及び剰余金の部		
項目	金額	備考	項目	金額	備考
定期預金	8,652,006		未払金	115,326	※事務局分
定期預金	2,033,922			10,627	※web分
普通預金	135,496			294	※同窓生・在校生支援分
普通預金/4通	325,351			126,568	※総会・パーティー分
			次期繰越金	10,893,960	
合計	11,146,775		合計	11,146,775	

単位=円

ホームページアドレス

<http://www.asabi-net.jp>

2017年度監査報告書

2017年度 監査報告書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

平成 30年 6月 29日

阿佐ヶ谷美術専門学校同窓会 監査役

小林 明 

阿佐ヶ谷美術専門学校同窓会 監査役

伊村 紀子 

平成30年 6月 29日、

〒150-0042 渋谷区宇田川町2-1 渋谷ホームズ1023
株式会社 ランプルフィッシュ 会議室に於いて

阿佐ヶ谷美術専門学校同窓会 2017年度(平成29年度)
会計監査を行った結果、以下の通りであったので報告します。

記

収入、支出及び決算処理は、正確におこなわれていることを証明いたします。

以上

2018年度活動方針

コラボ企画による第5回『まんが計画』を10月中旬に行う予定です。2016年10月10～15日、人形町ビジョンズにて『まんが計画4』を行ない、45の出品があり、作品集も発行しました。引き続き今回も期待してください。9月末発行の同窓会ニュースにて告知いたします。
——会員同士のつながり、学校への関心等を深めることが同窓会の活性化になると考えます。幹事の皆様方も会員の住所変更の更新、クラス単位の集まり、同窓生の活動などの情報を同窓会に上げていただけるようご協力ください。

●事務局

- ・ 常任幹事会・幹事会の運営等。
- ・ 学生に同窓会を知ってもらうことも含め、常任幹事会の書記を学生にお願いしています

☆会計/出金の管理、決算報告・予算案の作成

☆選挙管理/2019年3月に常任幹事改選選挙実施予定

☆名簿連携/同窓会名簿の更新、新フォーマットへデータ移行

☆会則検討/問題点、不備が確認された場合、速やかに検討

☆会費徴収準備/現状をふまえ今後のあり方を検討

●プロジェクトチーム

☆WEB/asabi-netのリニューアル、Facebook、ツイッターへの記事掲載(同窓生の活動、展覧会の告知)

☆同窓生在校生支援/卒業制作展の表賞、卒業式後のパーティーへの補助・参加

☆同窓会ニュース・広報/同窓会ニュースの作成・発行(年1回発行/活動報告、予算・決算報告、セミナー告知等)

☆アサビブリッジプロジェクト/今年度は予定していません

☆コラボ企画/漫画のグループ展『まんが計画』第5回を開催予定(10月中旬・人形町ビジョンズにて)、作品集も発行予定

●その他

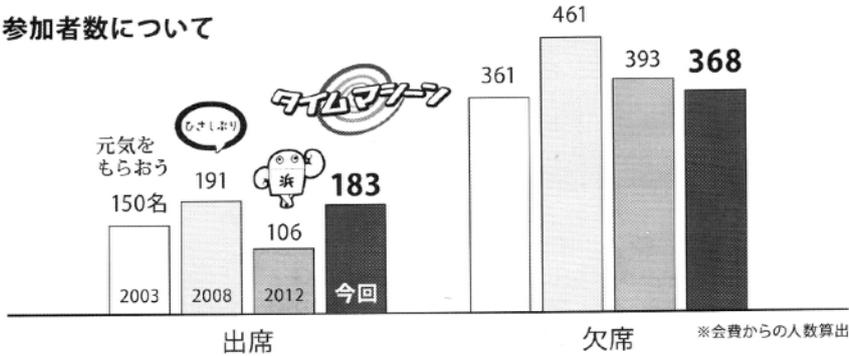
- ・ 阿佐ヶ谷美術専門学校との交流、連携。・住所変更等により郵送物の戻ってくる方が多くなっています。繰り返しになりますが幹事の方には同級生の住所変更等がありましたら、同窓会までお知らせください。またその他にも情報がありましたら同窓会事務局まで連絡下さい。

ホームページアドレス

<http://www.asabi-net.jp>

総会&パーティ2018のご報告

●参加者数について



POINT①

出席者は順調で過去4回の中では2番目の出席者数でした。また、ハガキとウェブでの出席予定者数は220名（過去4回では最高）でした。ただ、急速欠席の原因の一つに、インフルエンザで来られないのご意見がありました。

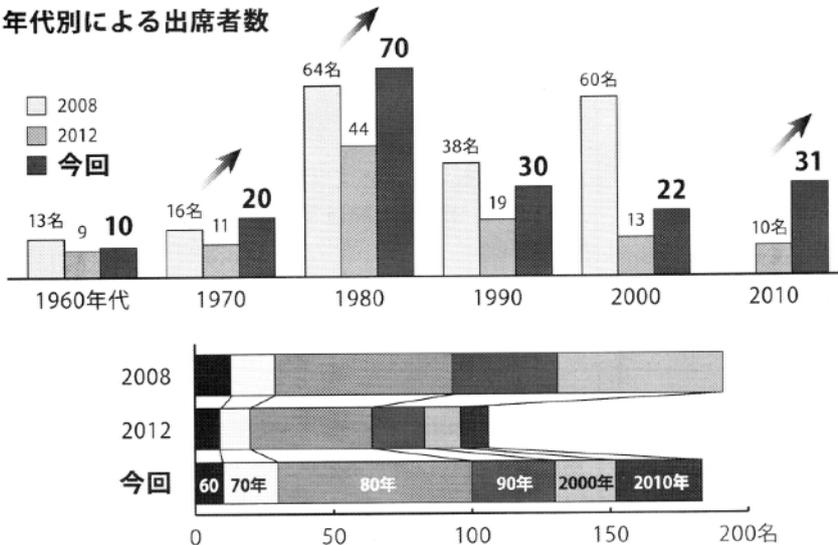
●回答率

	発送数	回答数	回答率
2003	3000通	511名	17% (出席 5%・欠席 12%)
2008	3271	663	20% (出 6%・欠 14%)
2012	3200	503	16% (出 3.5%・欠 12.5%)
今回	3118	549	17% (出 5.9%・欠 11.1%)

POINT②

今回も回答率は17%で順調に推移しました。欠席のハガキが少なくなりました。

●年代別による出席者数



POINT③

出席者は前回比で順調に戻りました。ただし、2000年代の回復が弱いです。また、1990年代以降の会員の出席数が全体比の半数を占めてきました。次回はこれを越えると予想されます。

●経費について

	経費(持出し金額)	出席者数	会費を抜いた 一人当たりの経費	会費
2003	1851,163円	150名	12,340円	3,000円
2008	1440,786円	191名	7,540円	3,000円
2012	1294,173円	106名	12,210円	4,000円
今回	994,025円	183名	5,430円	2,000円



同窓会の経費(持出し金額)は過去4回で最も少なく終えることが出来ました。これを出席者の人数で割ってみてみると一人当たりの負担額も2003年の半分以下で済ませることが出来ました。

●まとめ

- ①2008年と今回は「なつかしさ」をテーマに展開しました。会場が学校だった事もマッチしていたと思います。同窓会がおこなうパーティーではこの「なつかしさ」で間違いのないと思います。
- ②出席予想数については全体の6%前後で考えて良いと思います。
また、今回はウェブでの申し込みを強化しましたが、出席・欠席が土壇場でも変更されてしまうため苦労しました。今後の課題としたいと思います。
- ③1990・2000年代会員の方々に来ていただくような企画、またはスタッフとして参加いただく様なシステムを作る事が急務です。
- ④今後は会員数も減っていく傾向です。4~5年後の次のパーティまで同窓会の年間コストを抑え、充実した内容で開催すべきと思います。

●次回開催に向けて

テーマ「なつかしさ」をベースにしつつ次回以降はマンネリ化を防ぐためのアイデアが求められると思います。
今回は17ヶ月の準備期間を設けましたが、早い段階からのスタートし24ヶ月は必要と思います。今回同様に月に1度のは話し合いの場を設けてはいかがでしょう。

ケータリング、アサビツアー、会場の中継等の企画と、大型パネル、案内冊子や案内板等の印刷物を作成しましたが経費は抑えることが出来ました。また、外部の会員様にも協力いただき内容も大幅に刷新しつつ深みのある内容になりました。

ご協力いただいたみなさま、本当にありがとうございました。